

計測の技と匠で、夢への挑戦

計測展

2006 OSAKA

終了報告書

広がる夢、そして未来は計測と制御から



はじめに

拝啓

ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度の「計測展 2006 OSAKA」の開催に当たりましては、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

お陰様をもちまして盛況裡に無事終了致しました。これもひとえに出展者各位、ご支援の関係官公庁のご協力によるものと、主催者として深く感謝しております。

ここに、本展の開催結果を取りまとめましたので、ご報告申し上げます。

今後共、関係各位の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

敬 具

平成19年1月

社団法人 日本電気計測器工業会

目 次

はじめに	1
開催概要	2～3
会場配置図・出展企業／団体一覧	4
基調講演／テクニカルセミナー	5～6
プロモーション活動	7
来場者アンケート結果	8～13

開催概要

1. 開催概要

(1) 名称・テーマ

名 称：[和文] 計測展2006 OSAKA
[英文] Measurement and Control Show 2006 OSAKA
テ ィ マ：「計測の技と匠で、夢への挑戦 広がる夢、そして未来は計測と制御から」

(2) 会期・会場

会 期：2006年12月6日(水)～8日(金) 3日間
開催時間：10:00～17:00
会 場：グランキューブ大阪(中之島・大阪国際会議場)

(3) 主 催

社団法人 日本電気計測器工業会(JEMIMA)

(4) 協 力

社団法人 日本電気制御機器工業会

(5) 後 援

近畿経済産業局、大阪府、大阪市、大阪商工会議所

(6) 協 賛

(財)大阪科学技術センター、(社)関西電子工業振興センター、(社)計測自動制御学会、
(独)産業技術総合研究所、システム制御情報学会、(独)製品評価技術基盤機構、
(社)電子情報技術産業協会、(社)電子情報通信学会、日本電気計器検定所、(社)日本電機工業会

(7) 入場料

1,000円(消費税込) ※招待券持参者およびWebサイト事前登録者は無料

(8) 併催事業

基調講演、テクニカルセミナー

(9) 実行委員会社

株式会社 アドバンテスト
アンリツ 株式会社
株式会社 岡崎製作所
株式会社 島津製作所
株式会社 チノー
株式会社 堀場製作所
株式会社 山武
山里産業 株式会社
横河電機 株式会社

(10) 運営協力会社

株式会社 ツーサム

開催概要

2. 開催結果概要

(1) 展示規模

- ①総 数：43社(機関・委員会含) 125小間
- ②企画別内訳

企画名	出展社数	小間数
1) 製品展示	31	109
2) トライアルブース	6	6
3) 関連機関コーナー	3	5
4) 書籍販売コーナー	1	1
5) JEMIMAコーナー	2	4
合 計	43	125

(2) 併催事業規模・聴講者数

- ①基調講演：3テーマ
210名(70名/1テーマ平均)
- ②テクニカルセミナー：6社(委員会含)・17テーマ
925名(54.4名/1テーマ平均)

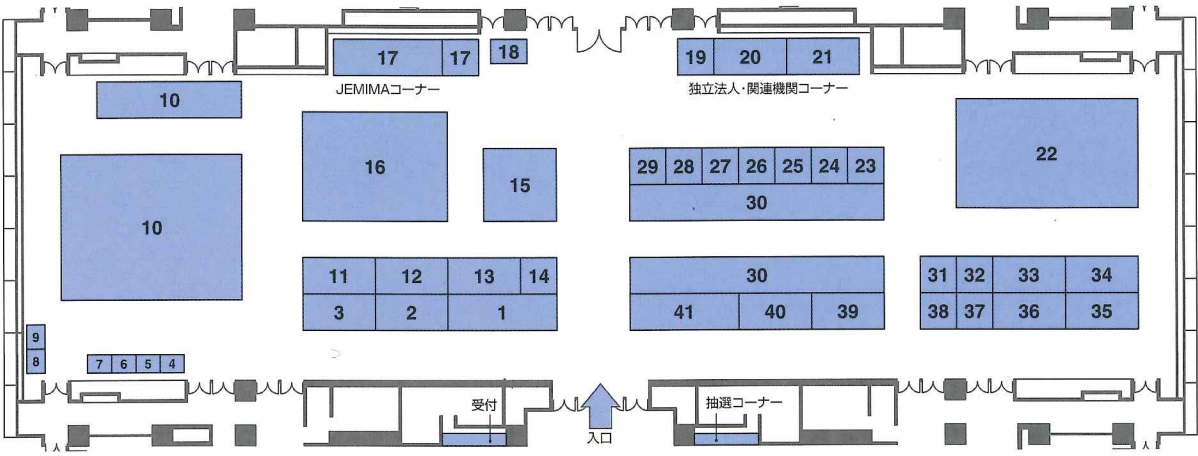
(3) 来場者数：5,506名(内、海外来場者数：17名)

今回から、従来の入口カウント方式から、当日受付登録者に変更しました。

	12月6日(水) (晴 れ)	12月7日(木) (曇りのち雨)	12月8日(金) (曇 り)	合 計
1) 展示会場来場者登録数	1,299	1,305	1,723	4,327
2) セミナー関係受講者数	382	367	386	1,135
3) 報道関係者	2	5	1	8
4) VIP・来賓	27	6	3	36
来場者数	1,710	1,683	2,113	5,506

会場配置図・出展企業/団体一覧

1. 会場配置図



2. 出展企業/団体一覧

出展会社名	ブースNo.	出展会社名	ブースNo.
(株) アドテックシステムサイエンス	9	東亜ディーケーケー(株)	12
(株) アドバンテスト	1	(株) 東京測器研究所	24
アンリツ(株)	39	東洋メディック(株)	7
岩通計測(株)	40	ナノグレイ(株)	8
(株) エヌエフ回路設計ブロック	36	日本電気計器検定所	20
(株) エネゲート	38	日本電計(株)	41
オムロン(株)	28	日本ナショナルインスツルメンツ(株)	15
(株) 岡崎製作所	25	日置電機(株)	3
菊水電子工業(株)	35	(株) 平井	32
京西テクノス(株)	33	フリーアシステムズジャパン(株)	13
(株) 技術調査会	18	(株) 堀場製作所	30
KBKフロンティア(株)	6	マイクロテック(株)	14
(株) コスモス・コーポレーション	31	美和電気(株)	37
(独) 産業技術総合研究所 計量標準総合センター	21	(株) 山武	22
(株) システムハウス・サンライズ	2	山里産業(株)	23
島津システムソリューションズ(株)	16	ユーアイニクス(株)	4
(株) 島津製作所	16	横河電機(株)	10
新光電機(株)	26	ランド(株)	29
(株) スペクトラ・コープ	27	(株) レーザック	5
(独) 製品評価技術基盤機構 認定センター	19	(社) 日本電気計測器工業会【JEMIMA】	17
(株) チノー	34	JEMIMA校正事業推進委員会	17
(株) テストー	11		

(五十音順)

基 調 講 演

[事前申込制・受講無料]

2006年12月6日(水)～8日(金) 11:00～12:30 会場:10階 1009号室

12月6日(水)

テーマ：鉄道車両の動向～現状と未来～

講 師：川崎重工業(株)車両カンパニー技術本部 プロジェクト設計部システム設計課 参事
原 克浩氏

【講演要旨】

世界的な環境問題の高まりから、環境にやさしい鉄道が見直されている。この鉄道において顔ともいえる、重要な要素として鉄道車両がある。鉄道車両は乗客を快適で安全に目的地まで輸送するため、高速で走る技術や乗り心地に関する研究が行われている。また、省メンテ、省エネルギー等の課題もありその技術開発も行われている。そこで新幹線をはじめとする、最近の鉄道車両に関わる制御技術・研究開発の動向について紹介する。

12月7日(木)

テーマ：人工衛星プロジェクト～本命ミッションは人づくり!～

講 師：東大阪宇宙開発協同組合 理事長
竹内 修氏

【講演要旨】

「夢を打ち上げよう」を合言葉にスタートした東大阪の人工衛星プロジェクト。しかし、実際に衛星制作を進めるにしたがって、運営体制、技術指導者の力不足が表面化してきました。「夢」を掲げるだけで何も進みません。空中分解の危機に瀕した時期もありました。ただあるのは、その夢に共感して集まった情熱いっぱいの若い技術者たち。その情熱と純粋さゆえに傷つき、それでも泣きながらコブシを振り上げる彼らと共にこの危機をなんとか脱し、生まれ変わろうと全員で悪戦苦闘している現状をお話しいたします。

12月8日(金)

テーマ：ロボカップにみる計測と制御技術
これまでとこれからの10年

講 師：大阪大学大学院 工学研究科 知能・機能創成工学専攻 教授
浅田 稔氏

【講演要旨】

人工知能とロボティクスの大いなる挑戦として提唱してきたロボカップも今年、ドイツブレーメンでの世界大会は10周年記念大会となり、参加チーム数、選手数とも過去最大のものとなった。本講演では、過去10年間のロボカップにおける計測と制御技術をビデオを踏まえて紹介する。過去10年間は、計測と制御の基本技術レベルの底上げが中心であった。今後10年間は、更なる技術革新に加え、人間と共生するための人間理解の研究との融合の必要性を示す。

テクニカルセミナー

[事前申込制・受講無料]

2006年12月6日(水)～8日(金) 会場:10階 1009号室・11階 1102号室

12月6日(水)

10階 1009号室		11階 1102号室	
13:30 ～ 14:15	工場まるごとソリューションと事例紹介 横河電機(株)	13:30 ～ 14:15	煙道排ガス市場の動向とトータル計測ソリューション (株)堀場製作所
14:45 ～ 15:30	2007年問題を解決するPIDシミュレーション技術 (株)山 武	14:45 ～ 15:30	優れたエンジニアリング機能を提供する 「新しい制御システム」が更に進化 島津システムソリューションズ(株)
16:00 ～ 16:45	ますます重要となる燃料電池/ 二次電池の高精度インピーダンス測定 横河電機(株)	16:00 ～ 16:45	新世代のネットワークデータ収集 横河電機(株)

12月7日(木)

10階 1009号室		11階 1102号室	
13:30 ～ 14:15	WEEE/RoHS指令の基礎と実践 JEMIMA環境グリーン委員会	13:30 ～ 14:15	最速の自動計測器制御システム構築方法 日本ナショナルインスツルメンツ(株)
14:45 ～ 15:30	環境経営優秀賞を受賞した工場省エネ活動事例 (株)山 武	14:45 ～ 15:30	安全計装システムにおける 保守メンテナンス削減について 横河電機(株)
16:00 ～ 16:45	工場まるごとソリューションと事例紹介 横河電機(株)	16:00 ～ 16:45	TCO削減から見た、 最新レベル計の選定ポイントと適用事例 横河電機(株)

12月8日(金)

10階 1009号室		11階 1102号室	
13:30 ～ 14:15	工場まるごとソリューションと事例紹介 横河電機(株)	13:30 ～ 14:15	最速の自動計測器制御システム構築方法 日本ナショナルインスツルメンツ(株)
14:45 ～ 15:30	ZigBeeワイヤレス技術で拓かれる 新たな計測ネットワーク (株)山 武	14:45 ～ 15:30	後悔しないデータロガーの選定法 日本ナショナルインスツルメンツ(株)
16:00 ～ 16:45		16:00 ～ 16:45	光ファイバセンシングを使った、 超多点計測の新提案 横河電機(株)

プロモーション活動

1. ダイレクトメール、その他印刷物

- (1) 出展者配布
DM (案内状)、ポスター
- (2) 主催者発送
「計測展2004 OSAKA」、「計測展2005 TOKYO」来場者リストによるDM発送

2. 告知広告

日経エレクトロニクス、計測と制御、計測技術、トランジスタ技術、EE Times Japan、JEMIMA会報
日経産業新聞

3. 公式Webサイト

展示会の公式サイトを開設し広く情報を公開し、事前登録を受け付けるとともに、
出展者のホームページへのリンクを設定した。
○日本電気計測器工業会 <http://www.jemima.or.jp>

4. 来場者向け発行物

公式ガイドブック

5. インターネット、メール配信

- ・前回来場者向けメール配信
「計測展2004 OSAKA」、「計測展2005 TOKYO」にメール配信を行い、開催告知と来場の促進を
図った。



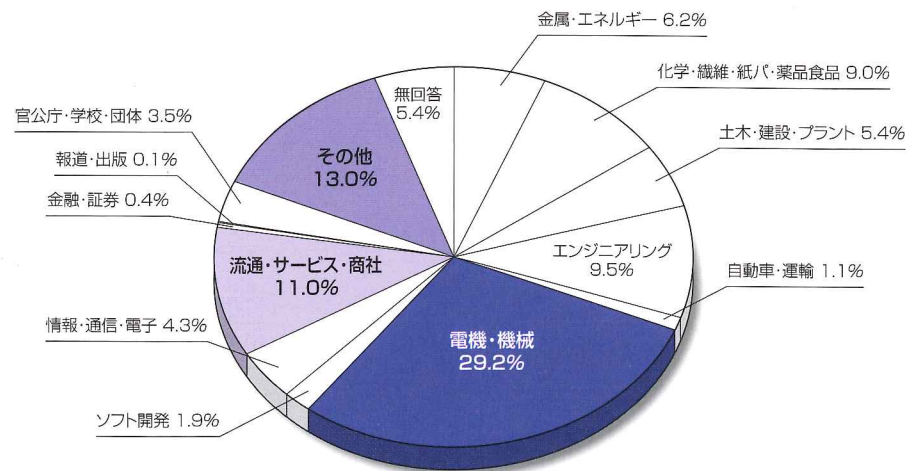
来場者アンケート結果

アンケート結果概要

- 来場者を業種で見ると最も多かったのは「電機・機械」29.2%、次いで「その他」13.0%、「流通・サービス・商社」11.0%となった。
⇒p.9「入場者登録カード結果」参照
- 来場者を職種で見ると最も多かったのは「営業・企画・調査」31.3%、次いで「設計・開発」23.7%となった。
⇒p.9「入場者登録カード結果」参照
- 来場者の81.2%（「大阪」58.8%、「兵庫」12.6%、「京都」5.8%、「その他の関西地区」4.0%）が関西圏勤務者であった。また、「中国・四国」4.9%、「関東」3.3%などの来場者があることも確認された。
⇒p.10「入場者登録カード結果」参照
- 来場者を役職で見ると54.5%が何らかの役職に就いていることがわかった。
⇒p.10「入場者登録カード結果」参照
- 「最新技術動向の情報収集」のために来場した方が、来場者全体の38.5%
「最新技術動向の情報収集」以外では「購入計画のための情報収集」15.8%、「導入・購入するための比較検討」11.1%、「競合他社の情報収集」8.9%と、導入・購入過程における様々なシーンで計測展2006 OSAKAが役立っていることがわかった。また、出展関係者が来場者の10.0%を占めている。
⇒p.11「来場者アンケート結果」参照
- 参考になった製品群は、「電気測定器」21.3%、「指示計器」16.7%、「環境計測器」15.1%、次いで「FA用計測制御機器」14.4%となり、環境問題を反映して「環境計測器」が上位に位置した。
⇒p.11「来場者アンケート結果」参照
- 来場者の85.9%が、計測展2006 OSAKAの内容を「満足」と評価。
来場者の14.0%が「大いに満足」、71.9%が「満足」と回答し、来場者の満足度の高さを裏付けた。
⇒p.12「来場者アンケート結果」参照
- 計測展への来場経験を聞いたところ、初めての来場者が61.9%、過去に来場経験のある来場者が37.8%となった。
⇒p.13「来場者アンケート結果」参照
- 来場者全体の97.2%が次回の計測展への「来場」を希望。
来場者の55.0%が「是非来場したい」、42.2%が「未定」と回答し、計測展に対する来場者の期待の高さを裏付けた。
⇒p.13「来場者アンケート結果」参照

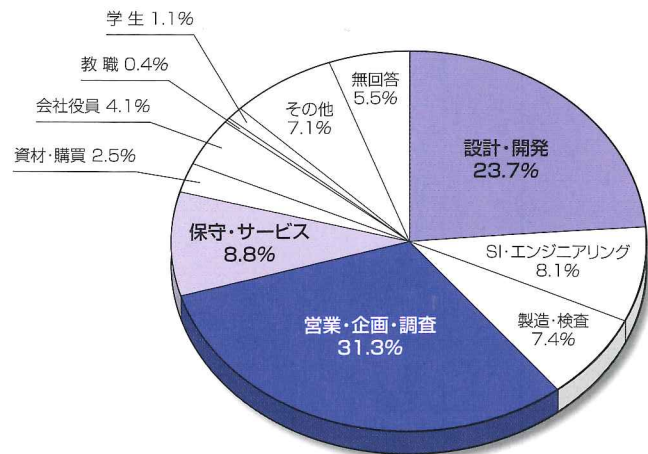
Q. あなたが所属する会社の業種についてお答え下さい。(ひとつに○)

	n=4283	%
金属・エネルギー	266	6.2
化学・繊維・紙パ・薬品食品	386	9.0
土木・建設・プラント	232	5.4
エンジニアリング	406	9.5
自動車・運輸	46	1.1
電機・機械	1250	29.2
ソフト開発	81	1.9
情報・通信・電子	185	4.3
流通・サービス・商社	472	11.0
金融・証券	18	0.4
報道・出版	5	0.1
官公庁・学校・団体	148	3.5
その他	555	13.0
無回答	233	5.4



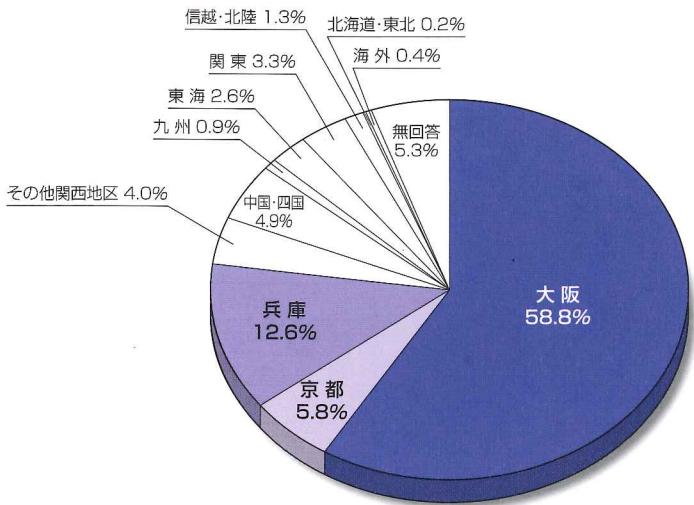
Q. あなたの職種についてお答え下さい。(ひとつに○)

	n=4283	%
設計・開発	1014	23.7
SI・エンジニアリング	347	8.1
製造・検査	316	7.4
営業・企画・調査	1342	31.3
保守・サービス	378	8.8
資材・購買	106	2.5
会社役員	177	4.1
教職	18	0.4
学生	47	1.1
その他	302	7.1
無回答	236	5.5



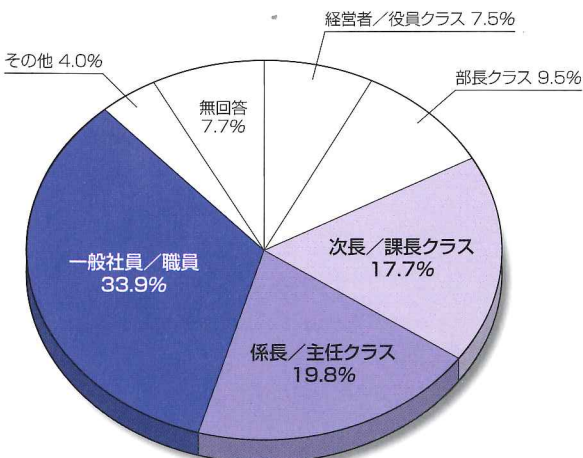
Q. あなたの勤務地についてお答え下さい。(ひとつに○)

	n=4283	%
大阪	2517	58.8
京都	248	5.8
兵庫	540	12.6
その他関西地区	171	4.0
中国・四国	211	4.9
九州	38	0.9
東海	110	2.6
関東	142	3.3
信越・北陸	54	1.3
北海道・東北	7	0.2
海外	17	0.4
無回答	228	5.3



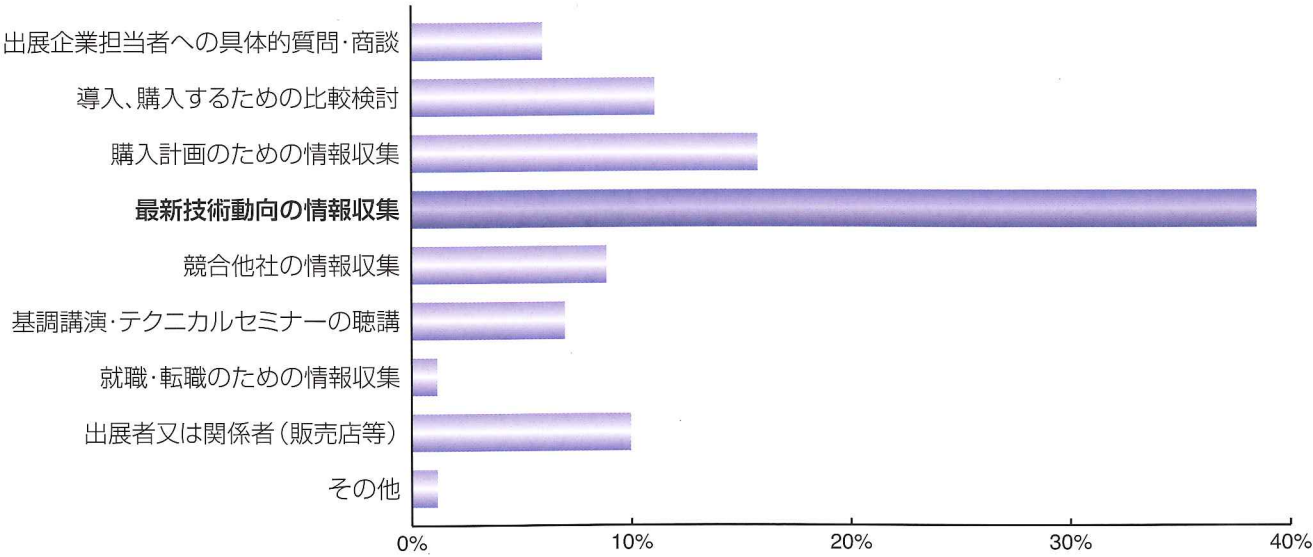
Q. あなたの役職についてお答え下さい。(ひとつに○)

	n=4283	%
経営者／役員クラス	321	7.5
部長クラス	407	9.5
次長／課長クラス	756	17.7
係長／主任クラス	847	19.8
一般社員／職員	1453	33.9
その他	170	4.0
無回答	329	7.7



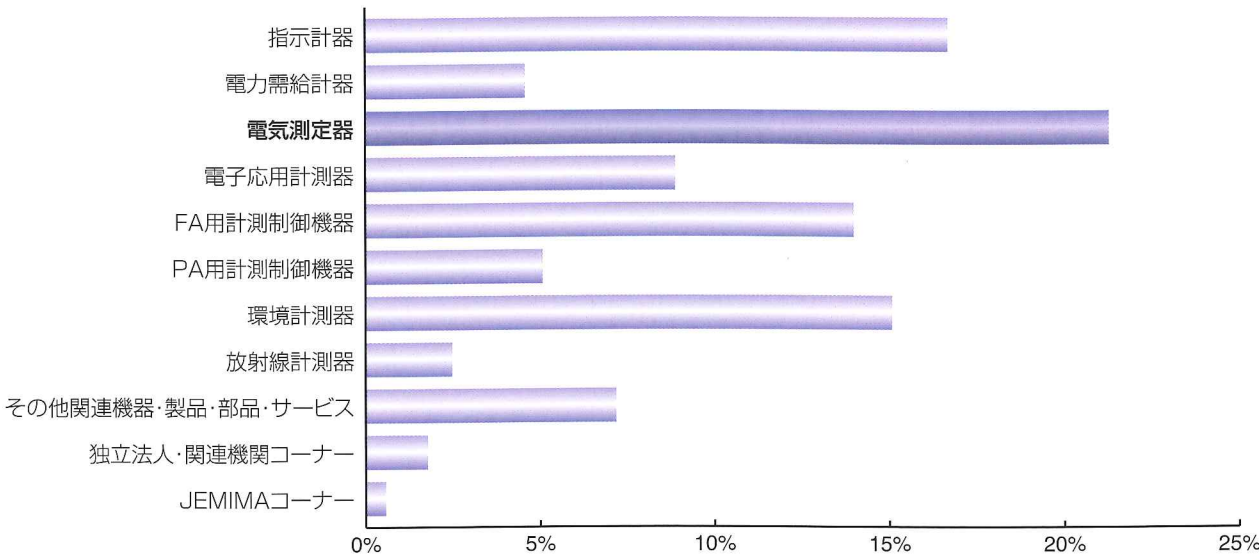
Q. あなたが「計測展 2006 OSAKA」に来場した目的で近いものはどれですか(いくつでも)

	n=4890	%
出展企業担当者への具体的質問・商談	291	6.0
導入、購入するための比較検討	543	11.1
購入計画のための情報収集	772	15.8
最新技術動向の情報収集	1885	38.5
競合他社の情報収集	435	8.9
基調講演・テクニカルセミナーの聴講	343	7.0
就職・転職のための情報収集	61	1.2
出展者又は関係者(販売店等)	489	10.0
その他	59	1.2
無回答	12	0.2



Q. 「計測展 2006 OSAKA」であなたの参考になった製品群等がありましたか(いくつでも)

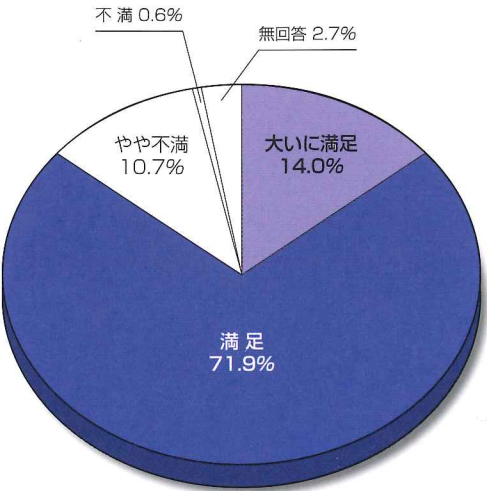
	n=5479	%
指示計器	913	16.7
電力需給計器	254	4.6
電気測定器	1168	21.3
電子応用計測器	488	8.9
FA用計測制御機器	769	14.0
PA用計測制御機器	278	5.1
環境計測器	826	15.1
放射線計測器	135	2.5
その他関連機器・製品・部品・サービス	394	7.2
独立法人・関連機関コーナー	97	1.8
JEMIMAコーナー	35	0.6
無回答	122	2.2



Q. あなたは次の企画をご覧になりましたか。またどの程度満足されましたか(それぞれひとつに)

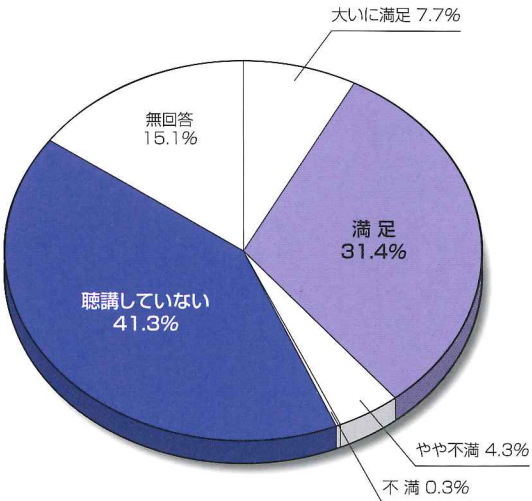
——— 展示会 ———

	n=3294	%
大いに満足	462	14.0
満足	2369	71.9
やや不満	354	10.7
不満	20	0.6
無回答	89	2.7



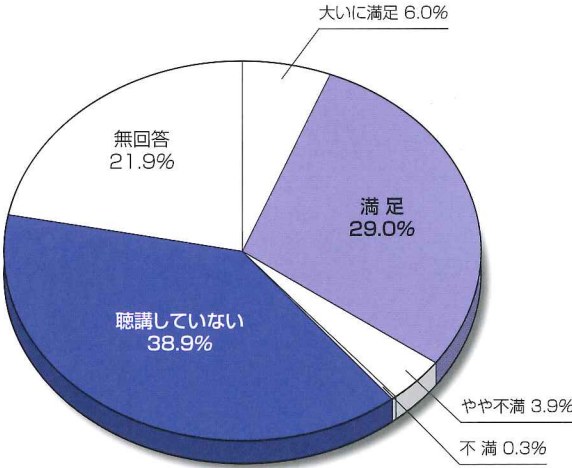
——— 基調講演 ———

	%
大いに満足	7.7
満足	31.4
やや不満	4.3
不満	0.3
聴講していない	41.3
無回答	15.1



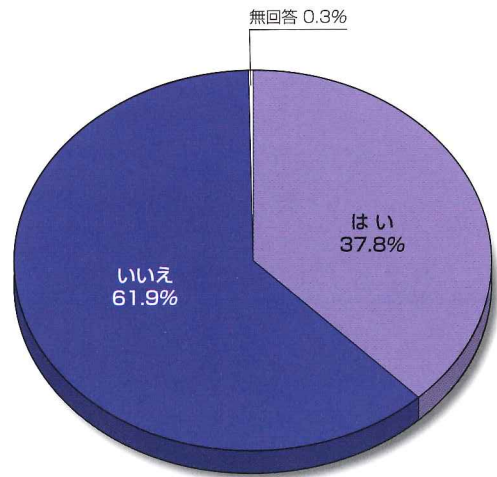
——— テクニカルセミナー ———

	%
大いに満足	6.0
満足	29.0
やや不満	3.9
不満	0.3
聴講していない	38.9
無回答	21.9



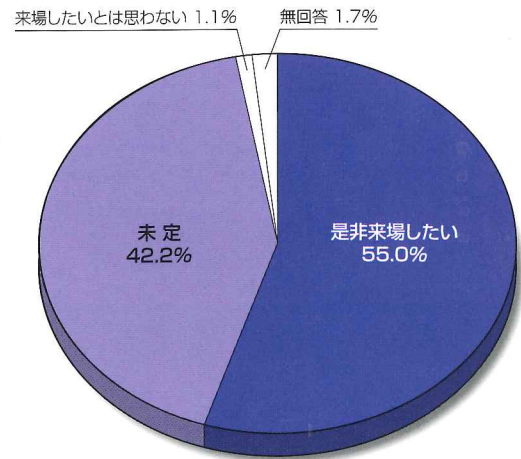
Q. 「計測展 OSAKA (IBJEMIMA 計測プラザ)」へご来場いただいたことがありますか

	n=3294	%
はい	1245	37.8
いいえ (今回が初めて)	2038	61.9
無回答	11	0.3



Q. 次回の「計測展」(2008年)にも来場されますか

	n=3294	%
是非来場したい	1812	55.0
未定	1391	42.2
来場したいとは思わない	35	1.1
無回答	56	1.7



それぞれの
計測のカタチ。



Measurement and Control Show 2006 OSAKA

主 催

(社)日本電気計測器工業会 URL <http://www.jemima.or.jp>
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-9-10 TEL.03-3502-0601 FAX.03-3502-0653
【2007年1月29日より住所移転】
〒105-0012 東京都港区芝大門1-2-18 野依ビル2階 TEL.03-5408-8111 FAX.03-5408-0575

協 力

社団法人 日本電気制御機器工業会